

令和8年度 丹波市の教育（実施計画）

人を愛し ふるさとを想い
しあわせのカタチを創造できる 人づくり

丹波市教育委員会

目次

基本理念・基本方針	・・・・・・・・・・P 1
------------------	---------------

基本施策

1 一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな学校教育の推進

1 特別支援教育の充実	・・・・・・・・・・P 2
2 不登校児童生徒への支援の充実	・・・・・・・・・・P 2
3 外国につながるのあるこどもたちへの支援の充実	・・・・・・・・・・P 2
4 一人ひとりへの相談・支援体制の充実	・・・・・・・・・・P 3

2 次世代を生きぬく学力を育成する教育の推進

1 個別最適な学びや協働的な学びの充実	・・・・・・・・・・P 4
2 時代に応じた多様な学びの創造	・・・・・・・・・・P 4
3 地域の教育資源をいかした探究学習の推進	・・・・・・・・・・P 4
4 学校・家庭・地域の連携によるキャリア教育の充実	・・・・・・・・・・P 5

3 豊かな心の育成と人権意識の高揚

1 「豊かな心」を育成する学校教育の充実	・・・・・・・・・・P 6
2 市民主体の人権学習の推進	・・・・・・・・・・P 6
3 防災・安全教育の推進	・・・・・・・・・・P 7

4 健やかな体の育成とスポーツライフの充実

1 こどもたちの体力と運動能力の向上	・・・・・・・・・・P 8
2 学校・家庭・地域の連携による健康課題の解決	・・・・・・・・・・P 8
3 生涯にわたりスポーツに親しめる環境整備と運動習慣の充実	・・・・・・P 8

5 乳幼児期の教育・保育の推進

1 乳幼児期の教育・保育の質の向上	・・・・・・・・・・P 10
2 幼児教育と小学校教育の円滑な接続	・・・・・・・・・・P 10

6 共に学び、成果をいかせる社会教育の推進

1 生涯を通じた様々な学習機会の提供	・・・・・・・・・・P 11
2 地域主体の学びの場づくりへの支援	・・・・・・・・・・P 11
3 多様な主体と連携・協働した学習機会の提供	・・・・・・・・・・P 11
4 学校・家庭・地域との協働による豊かな学びの推進	・・・・・・・・・・P 12
5 社会教育にかかわる人材の育成	・・・・・・・・・・P 12
6 家庭の教育力向上のための取組の充実	・・・・・・・・・・P 12

7 地域の教育資源をいかした学びの推進

- 1 指定文化財の保護 P 13
- 2 歴史文化遺産を活用した学習の推進 P 13
- 3 社会教育施設などを活用した学習の推進 P 13
- 4 恐竜化石や氷上回廊などの地域の教育資源をいかした学習の推進 P 14
- 5 こどもたちの文化芸術活動の環境づくりの推進 P 14

8 親しみを感じる図書館づくり

- 1 暮らしに役立つ図書館サービスの提供 P 15
- 2 こども読書活動の推進 P 15
- 3 市民の参画と協働による図書館運営の推進 P 15

9 こどもたちの学びを支える学習環境の整備・充実

- 1 こどもの学びを支えるチーム学校の組織力向上 P 16
- 2 学ぶ機会を確保する ICT 環境や学校図書館の整備と充実 P 16
- 3 安全・安心な学校給食の提供 P 16
- 4 安全・安心な学校環境の整備と充実 P 17
- 5 学校の適正規模・適正配置 P 17

10 教育委員会機能の充実

- 1 教育情報の積極的な発信 P 18
- 2 関係機関との意見交換と連携強化 P 18

参考指標一覧 P 19

別添：資料編

基本理念

人を愛し ふるさとを想い

しあわせのカタチを創造できる 人づくり

基本方針



豊かな人生を切り拓くため
未来を生きる子どもたちに求められる力をはぐくむ

子どもたちの発達段階に応じて、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成することに加え、多様な人々と対話と協働をしながら、これからの社会を生き抜く子どもたちの可能性を引き出します。



すべての人が自分らしく いきいきと学び
誰一人取り残さない教育を実践する

一人ひとりの多様なウェルビーイングの実現のため、誰一人取り残されず、一人ひとりが自分のよさや可能性を認識するとともに、誰もが違いを認めあう、共生社会の実現に向けて取り組みます。



子どもも大人も生涯を通じて楽しく学び続けることができる
地域コミュニティの基盤を支える教育を推進する

地域における学びを通じて人々の「つながり」や「かかわり」をつくり、共感的・協調的な関係性による地域コミュニティの基盤を形成するために、地域社会の担い手となる人づくりに取り組みます。

また、学校、家庭、地域で共に学び支えあう社会の実現に向けて、地域全体のウェルビーイングの向上を図ります。



丹波市のひと・もの・ことのなかで 地域を学び 考え
ふるさとを愛する心をはぐくむ

文化・芸術や、自然、歴史など丹波市にある様々な魅力に触れることができるよう、丹波市のフィールドをいかした学びの場のさらなる充実を図るとともに、地域資源をいかした学習活動を推進し、ふるさとへの愛着と誇りをはぐくみます。



新たな時代の学びを支え
誰もが安全・安心に過ごせる学びの土壌を豊かにする

将来の予測が困難な時代において、誰もがいきいきと活動し、社会の変化に応じた学びを実現するために、市長部局と連携し、安全・安心な教育環境を整備します。

また、教育委員会の機能を活性化し、市民とともにある開かれた教育行政の実現に向けて取り組みます。

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	1 一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな学校教育の推進
めざす方向性	将来を見据えて、すべてのこどもが安心していきいきと学べる学校づくりと、一人ひとりのこどもの可能性を最大限に引き出す教育をすすめます。 また、一人ひとりに適した学びの機会を提供し、協働的な学びを通じてお互いを尊重しあう共生社会の実現をめざします。

【新】＝新規、【継】＝継続、【拡】＝拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
1-1 特別 支援教育 の充実	【新】インクルーシブ教育研究室の設置	先行研究を継承した研究室を設置し、こども一人ひとりの障がいの程度や状態に応じた合理的配慮ときめ細かな指導に関する研究をさらに深める。		学校教育課
	【継】特別支援教育研修会の実施	丹波市版アセスメントシートなどを活用した適切なアセスメントに基づいた指導内容・指導方法の設定について学び、教職員の指導力の向上を図る。		学校教育課
	【継】学校園間および関係機関との連携	多様な教育的ニーズのあるこどもたちが、早期から卒業後も切れ目ない一貫した支援を受けられるよう、関係機関との連携による相談・支援体制の充実を図る。		学校教育課
1-2 不登校児童生徒への支援の充実	【拡】不登校にかかる研修会の実施	不登校未然防止の取組や早期対応、現在不登校状態にある児童生徒への支援方法について理解を深め、教職員の指導力の向上を図る。		学校教育課
	【拡】校内サポートルームの充実	校内サポートルームの支援体制や環境整備を図り、通室する児童生徒の居場所となるよう体制を整備する。		学校教育課
	【拡】丹波市立教育支援センター「レインボー」における支援の充実	学校に行きづらい児童生徒の将来の社会的自立に向けて、隣接の「地域つながりセンターここから」との連携を深め、長期的な視野に立った支援体制を整備する。		学校教育課
1-3 外国につながるこどもたちへの支援の充実	【継】多文化共生教育の充実	多様な文化的背景を持つ人々と共生する心をはぐくむため、各校における人権教育をすすめるとともに、ALTと連携し、多文化交流DAYを実施する。		学校教育課
	【継】外国につながるこどもたちに対する支援の充実	生活適応や学習支援、心の安定を図るため、子ども多文化共生サポーターによる母語支援や、自動翻訳機の貸出し、多言語映像通訳サービスの活用を推進する。		学校教育課

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
1-4 一人 ひとりへ の相談・支 援体制の 充実	【拡】丹波市立教育支援センター専門 家チームによる相談・支援体制の充 実	教育・医療・心理の専門家による巡 回指導により、障がいのある児童生 徒に対する多面的な視点からのアセ スメントを行い、児童生徒一人ひと りの障がいの状態の理解促進を図 り、適切な教育支援の構築を推進す る。		学校教育 課
	【継】いじめに関する相談窓口の活用 の推進	教育支援センターのいじめ相談窓口 に加え、SNS相談窓口を設け、児童 生徒が自分の相談しやすい相手や手 段で相談できる環境を整える。		学校教育 課
	【継】特別支援にかかる教育相談の 実施	一人ひとりの教育的ニーズに応じた 支援を保障するため、関係機関と連 携し、早期からの教育相談を実施す ること、本人・保護者に十分な情 報を提供し、その後の円滑な支援に つなげる。		学校教育 課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	2 次世代を生きぬく学力を育成する教育の推進
めざす方向性	将来の予測が困難な時代において求められる資質・能力を育成するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、こどもたちがワクワクしながら取り組む主体的・対話的で深い学びをすすめます。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
2-1 個別 最適な学 びや協働 的な学び の充実	【継】丹波市授業改善推進会議の実施	先進事例の紹介や各校の実践交流などにより、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る授業づくりを推進する。		学校教育課
	【継】校内研修派遣事業の実施	各校に指導主事を派遣し、実態に応じて指導助言や研究支援を行い、各校の研究推進を図る。		学校教育課
	【継】丹波市学習定着度調査の実施	調査を通して、授業改善の成果と課題を検証し、各校の学力向上をめざした授業づくりや学習方法の工夫改善を図る。		学校教育課
2-2 時代に応じた多様な学びの創造	【継】GIGAスクール構想推進リーダー育成研修会の実施	授業におけるICT活用についての研修や実践交流により、教職員のICT活用指導力の向上を図る。		学校教育課
	【継】学習支援システムや授業支援システム、指導者用デジタルブックの活用推進	デジタル教材や学習データの積極的な活用により、こどもたち一人ひとりのニーズや特性に応じた個別最適な学びを実現する授業づくりをすすめる。		学校教育課
	【拡】情報モラル教育や情報セキュリティに関する研修会の実施	児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育の充実を図る。また、情報セキュリティに対する教職員の意識向上に努める。		学校教育課
2-3 地域の教育資源をいかした探究学習の推進	【継】たんばふるさと学、ふるさと教育の実施	地域や社会の課題に興味・関心を持ち、地域の教育資源を活用した、自分たちの住む地域の課題解決に向かう学習を推進する。		社会教育・文化財課 学校教育課

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
2-4 学 校・家庭・ 地域の連 携による キャリア教 育の充実	【継】小中をつなぐキャリア教育の推進	兵庫県版キャリア・パスポートや丹波市版キャリアノートの活用により、学びの連続性を意識した教育実践を推進する。		学校教育課
	【継】地域と連携したアントレプレナーシップ教育の推進	地域に目を向け、自ら社会課題を見つけ、他者と協働して解決するアントレプレナーシップ教育に取り組むなど、中学校における探究的な学びの充実を図る。		学校教育課
	【継】丹波市中高連携協議会の実施	「ふるさとへの誇りと愛着をはぐくむ教育に係る丹波市中高連携事業」を実施し、市内の中学校と県立高等学校との連携強化を図る。		学校教育課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	3 豊かな心の育成と人権意識の高揚
めざす方向性	家庭や職場、学校、地域などあらゆる場において、様々な価値観を持った人とつながる力などをはぐくみ、豊かな人間性の育成をめざします。 また、市民一人ひとりが人権についての正しい理解と認識を深め、人権を尊重する態度や行動力を身につけ、人権が保障された社会の実現をめざします。

【新】＝新規、【継】＝継続、【拡】＝拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
3-1 「豊かな心」を育成する学校教育の充実	【継】中学生の実行委員会を主体にした「いじめ・暴力ゼロ市民運動」の実施	児童生徒自身が、傍観者ではなく当事者として問題を主体的に解決しようとする集団づくりをすすめる。		学校教育課
	【継】問題行動に関する研究会などの実施	丹波市いじめ防止基本方針に基づく積極的な認知といじめなどの未然防止、早期発見、早期対応に向けた組織的な生徒指導の充実を図る。		学校教育課
	【継】丹波市人権教育研修会の実施及び人権資料・実践記録の共有・活用整備	同和教育を柱と位置づけ、あらゆる人権にかかわる問題の解決に向けて、教育実践力及び専門性の向上、若手職員への実践の継承につなげる。		学校教育課
	【継】地域別小学校人権交流会(小・中交流)及び中学校人権交流集会の実施	一人ひとりの個性や能力を発揮できる「共生社会」の実現に向けて、人権についての知的理解を深め人権感覚を高めることで、自他を大切に、自ら考え行動する力を育成する。		学校教育課
3-2 市民主体の人権学習の推進	【継】住民人権学習の目的や実施手法などについて学ぶ住民人権学習推進員・支援者研修会の実施 【継】住民人権学習開催に向けた住民人権学習推進員などへの相談・支援	住民人権学習がより充実したものとなり、市民の人権感覚・人権意識が高まるように学習活動を支援する。		人権啓発センター
	【継】市内各中学校区を対象とした地域人権教育事業の実施 【継】市内の中学生が一堂に集まり学習する「丹波市中学校人権学習交流集会」の開催	地域の人権課題について考え、人権意識の高揚を図る。		人権啓発センター
	【継】事業所への講師派遣や教材提供 【継】事業所における人権に関する取組状況の調査及び支援策の検討	市内事業所における、人権が尊重され、働きやすい職場環境づくりをすすめる。		人権啓発センター

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
3-3 防 災・安全教 育の推進	【継】学校防災体制の整備・充実	緊急時に有効に機能するよう、各校の危機管理マニュアルの確認と見直しを図るとともに、具体的な活動を通して地域や専門機関との連携をすすめる。		学校教育課
	【継】危機発生時に備えた実践的な活動の推進	交通安全や日常に潜む危険について、児童生徒自らが予測し、適切な判断や行動ができるよう、不審者や水害の避難訓練において、想定などを工夫した実践的な取組を推進する。		学校教育課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	4 健やかな体の育成とスポーツライフの充実
めざす方向性	心身の健全な成長を実現できる生活習慣を確立し、すべてのこどもが安心してスポーツを楽しみ、体力の向上を図ることのできる環境をつくっていきます。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
4-1 こどもたちの体力と運動能力の向上	【継】体力アップサポーター派遣事業の実施	専門性に優れた地域人材を体力アップサポーターとして小学校へ派遣し、運動への興味関心を高め、体力向上や運動習慣の定着を図る。		学校教育課
	【継】武庫川女子大学と連携した丹波市体力アップ支援事業の実施	武庫川女子大学と連携し、筋力、筋持久力、柔軟性などを高める体づくり運動や体育的活動の研究に取り組む。		学校教育課
4-2 学校・家庭・地域の連携による健康課題の解決	【継】基本的生活習慣の確立	各種調査などから児童生徒の課題を分析し、児童生徒及び保護者への周知・啓発により生活習慣の改善を図る。		学校教育課
	【継】食育推進状況調査の実施	各校における食育の推進状況を把握し、児童生徒の将来的な健康の保持増進のため、食育の充実を図る。		学校教育課
4-3 生涯にわたるスポーツに親しめる環境整備と運動習慣の充実	【継】全国高等学校女子硬式野球選手権大会の開催	次世代の小中学生が野球を始めるきっかけや競技を継続していく目標とし、女子野球を通じたスポーツ活動の推進、地域の活性化を図る。		文化・スポーツ課
	【継】ニュースポーツの普及啓発及びスポーツ大会・研修会の開催	各実行委員会、スポーツ協会、スポーツ推進委員など関係者と協力し、こどものスポーツ機会を創出する。		文化・スポーツ課
	【継】こどものスポーツ環境の向上を目的とした指導者への研修会の開催	丹波市スポーツ協会や地域スポーツの関係者などと連携し、こどものスポーツ環境の向上をめざす。		文化・スポーツ課
	【拡】部活動の地域展開に向けた取組の推進	地域や家庭、関係機関と連携を深め、中学生がやりたいスポーツを継続できる環境整備を図る。		学校教育課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
------	---

第3次基本計画 基本施策	5 乳幼児期の教育・保育の推進
めざす方向性	乳幼児期の発達特性や個々の課題に応じ、教育及び保育の質を向上させるとともに、乳幼児期に総合的にはぐくまれた資質・能力を小学校の教科などの学びに円滑に接続するため、幼児教育施設と小学校のより充実した連携・協働をめざします。

【新】＝新規、【継】＝継続、【拡】＝拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
5-1 乳幼児期の教育・保育の質の向上	【継】キャリアステージに応じた幼児教育・保育研修の実施	スタートアップ研修、スキルアップ研修や公開保育研修などにより、保育者の専門性や指導力の向上を図る。		こども育成課
	【継】保育実践コーディネーターによる巡回支援	環境構成や保育者のかかわりについて対話や助言により、0歳児から2歳児の保育の質の向上を図る。		こども育成課
	【継】園内研修への指導主事の派遣	保育カンファレンスにより、こども理解を深め、日常保育への気づきを通して工夫・改善を図る。		こども育成課
	【拡】「こども誰でも通園制度」によるこどもの良質な生育環境の整備	実施施設を増やし、良質なこどもの育ちの環境整備を図る。		こども育成課
5-2 幼児教育と小学校教育の円滑な接続	【継】園小の交流活動・相互参観・合同研修会の実施	園児児童及び教職員が交流や連携をすすめ、幼児期と児童期の教育の内容や方法について相互理解を深めるとともに園児児童の情報共有を図る。		こども育成課
	【継】「架け橋期のカリキュラム」の開発・活用	幼児教育から小学校教育への学びの連続性を重視した円滑な接続を図る。		こども育成課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	6 共に学び、成果をいかせる社会教育の推進
めざす方向性	地域の人々の結びつきや助けあい、学びあいの中で、誰もが自分らしく生活を送ることができる社会教育の推進をめざすとともに、市民・地域のウェルビーイングの向上を図ります。 また、社会教育にかかわる人材を育成します。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
6-1 生涯を通じた様々な学習機会の提供	【拡】市民カレッジ講座などの充実	市民活動支援センターを中心に、世代を超えた交流が行えるよう、仲間づくりや異年齢が共に学びあう場とする。		市民活動課
	【継】二十歳のつどい式典の開催及び実行委員会の伴走支援	丹波市への愛着と誇りを感じながら、参加者が互いに学びあう環境を推進する。		市民活動課
	【継】身体障がい者学級の開催	障がい者の社会参加や活躍を促進する。		市民活動課
	【継】青少年育成事業の実施	市民活動支援センターを中心に、体験型の事業を通じて、多様な価値観に触れ、こどもにかかわる大人を増やすとともに、青少年リーダーの養成を図る。		市民活動課
	【新】まちづくりポイント実証事業の展開	生涯学習を行う人材を増やし、生涯学習の促進を図る。		市民活動課
6-2 地域主体の学びの場づくりへの支援	【継】自治公民館活動の支援 【継】地域コミュニティの充実のための研修会の開催	公民館主事などが、互いの地域課題を共有し、共に学びを広げられるよう支援し、地域コミュニティの基盤形成を図る。		市民活動課
	【継】地域高齢者学級団体の活動支援	高齢者の生涯学習を通じた知識循環型生涯学習の推進を図る。		市民活動課
6-3 多様な主体と連携・協働した学習機会の提供	【継】丹波市子ども会育成協議会の活動支援	こどもの興味関心を引き出す活動を通じて、健やかな心身の成長を図る。		市民活動課
	【継】市民や市民活動団体の交流の場となる市民プラザ大交流会の開催	市民や市民活動団体など多様な主体のつながりづくりの推進を図る。		市民活動課
	【継】まなび☆ときめきフェスの開催	多様な主体が連携・協働し、発表の機会が少ない人や、学びたい気持ちをもちながらも、行動にシフトできない人にスポットを当て、市民の学びを広げる。		市民活動課

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
6-4 学 校・家庭・ 地域との 協働による豊かな 学びの推進	【拡】地域学校協働活動の充実	学校(学び)を核とした地域づくり・ 人づくりの実現をめざす。		社会教育・ 文化財課
	【継】PTCA活動の支援	地域全体でこどもをはぐくむ意識の 向上をめざす。		社会教育・ 文化財課
	【継】丹波市CSフォーラム・連絡会の 開催	学校・家庭・地域がめざすこども像を 共有し、地域とともにある学校づく りや課題解決に向けた持続可能な取 組を推進する。		学校教育 課
6-5 社 会教育にかかわる 人材の育成	【継】地域学校協働活動推進員など コーディネート人材の育成	学校と地域をつなぐコーディネー ターを育成し、学校と地域の連携を 強化する。		社会教育・ 文化財課
6-6 家 庭の教育 力向上の ための取 組の充実	【継】単位PTAリーダー育成支援	市内単位PTAの活動における家庭 の教育力に資する活動を促進する。		社会教育・ 文化財課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	7 地域の教育資源をいかした学びの推進
めざす方向性	地域の資源をいかした学習活動を支援することにより、継承・発展させるための教育の推進とともに、ふるさと意識の醸成を図り、地域に誇りを持つ市民を増やします。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
7-1 指定文化財の保護	【継】黒井城跡石垣計測・調査 【継】柏原の大ケヤキ(木の根橋)の治療 【新】慧日寺山門保存整備事業補助 【継】旧広小路土堀保存修理工事	・石垣の現在の状態を調査・把握し、傷んだ箇所の把握、今後の修理にいかす。 ・罹患部の治療や剪定を行い、樹勢を維持する。 ・建造物及び史跡を良好な状態で保存し管理する。		社会教育・文化財課
	【継】無形民俗文化財への活動補助	それぞれの無形民俗文化財が今後も継続できるように活動を支援し、後世に継承する。		社会教育・文化財課
	【継】美術工芸品の調査	市内の未指定文化財を含めた地域歴史遺産を把握する。		社会教育・文化財課
7-2 歴史文化遺産を活用した学習の推進	【継】神戸大学大学院人文学研究科、市島民俗資料館開館ボランティアの会との共催による歴史講座の開催	・歴史資料の調査成果などを広く公開し、地域の歴史に興味を持ってもらうとともに、地元で研究されている方の調査発表の場とする。		社会教育・文化財課
	【継】資料館への市内小・中学校の校外学習の受け入れ 【継】地域で活動されている個人・グループの協力による旧朝倉家住宅・市島民俗資料館の公開	・資料館の資料を活用して地域の歴史を学ぶ場とする。 ・文化財や施設の活用を図り、見学や体験を通して地域の歴史文化を学ぶ。		社会教育・文化財課
	【継】埋蔵文化財の調査	埋蔵文化財の有無を確認し、遺跡の保護を行い、出土した遺物の活用を図る。		社会教育・文化財課
7-3 社会教育施設などを活用した学習の推進	【継】青垣いきものふれあいの里・氷上回廊水分れフィールドミュージアムでの企画展の開催	自然や動植物、文化を学ぶ機会を提供する。		社会教育・文化財課
	【継】資料館企画展の開催	丹波市の歴史を分かりやすく伝え、学ぶ機会を提供する。		社会教育・文化財課
	【継】植野記念美術館での企画展の開催	身近な場所で、有名な作家による作品や、地元ゆかりの作家による本物の作品に触れることのできる機会を提供する。		社会教育・文化財課
	【継】うえびのファミリープログラム(うえびひよこつあー、うえびファミリーDAY、うえびでピクニック)の実施	未就学児・子育て世代を対象とした事業を実施することで、こどもや子育て世代の来館のきっかけを提供する。		社会教育・文化財課
	【継】地域の学校・園との連携	鑑賞教室や美術館での作品展示を通して、地域のこどもの芸術を愛する心・故郷を愛する心を養う。		社会教育・文化財課
	【継】丹波市伝承館15期長期伝承教室の開講 【継】糸紡ぎ・織り体験、短期教室などの丹波布体験講座の開催 【継】青垣地域の学校を中心とした丹波布出前講座の実施	国の選択無形文化財である丹波布を活用した学習の機会を通して、丹波布の魅力を広めるとともに、ふるさとへの愛着をはぐくむ。		市民活動課

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
7-4 恐竜化石や氷上回廊などの地域の教育資源をいかした学習の推進	【継】青垣いきものふれあいの里・氷上回廊水分れフィールドミュージアムでのワークショップ・講座の実施	氷上回廊をとりまく豊かな自然や文化など、地域資源に関する教育を普及する。		社会教育・文化財課
	【新】たんば恐竜博物館特別展の開催	常設展では学習できない化石などについて学ぶ機会を提供し、来館者の知的好奇心の向上を図る。		恐竜課
	【継】化石に関するワークショップやセミナーの実施	古生物学や地質学について専門性の高い講座を実施し、体験学習を通じて来館者の知的好奇心の向上を図る。		恐竜課
	【継】小・中学校と連携し、丹波の地質や化石について学習できる出前講座など学習プログラムの実施	丹波市の大地のなりたちや、生命の進化について教育を普及する。		恐竜課
7-5 こどもたちの文化芸術活動の環境づくりの推進	【継】こどもを対象とした文化ホール事業の開催	記憶に残る質の高い文化芸術活動に触れることにより、次世代を担うこどもたちの文化芸術活動への意欲を養う。		文化・スポーツ課
	【継】子育てアートサロン事業の開催	子育て世代の親子を対象とした事業を開催し、こどもと一緒に交流できる場を提供するとともに、家庭での文化芸術活動への関心を高める。		文化・スポーツ課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
------	---

第3次基本計画 基本施策	8 親しみを感じる図書館づくり
めざす方向性	市民の知的活動の拠点としての情報提供や、多様な主体との協働による運営の推進、学校図書館や社会教育施設などとの連携により、親しみのある図書館運営をめざします。 また、こどもたちの生きる力をはぐくむため、本に触れる機会を増やし、読書習慣の定着をめざします。

【新】＝新規、【継】＝継続、【拡】＝拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
8-1 暮らしに役立つ図書館サービスの提供	【拡】電子コンテンツの充実及びわかりやすい利用案内	電子コンテンツの充実及びわかりやすい利用案内によって利用を促進し、来館せずとも暮らしに役立つ図書を利用できるようにする。		社会教育・文化財課
	【拡】地域資料の収集	地域で発行される資料を収集・保存し、地域を知ることのできる資料として閲覧できるようにする。		社会教育・文化財課
	【継】所蔵図書展示の実施	市内社会教育施設の企画展や市役所各課の啓発事業と連携し、テーマを絞った図書展示を行い、所蔵図書の利用を促進する。		社会教育・文化財課
8-2 こども読書活動の推進	【継】こども司書養成講座や夏休み一日図書館員体験の開催	読書活動のリーダーを養成するとともに、図書館のしくみや使い方を知る機会とする。		社会教育・文化財課
	【拡】学校図書館との連携	学校図書館と公共図書館が相互に連携を図り、こども読書活動を推進する。		社会教育・文化財課
	【継】絵本作家講演会の開催	こどもが絵本に親しむ機会を提供するとともに、読み聞かせボランティアなど絵本の読み手に対する研修機会とする。		社会教育・文化財課
8-3 市民の参画と協働による図書館運営の推進	【新】市民の声を聞く会の開催	市民協働の図書館運営を推進するとともに、図書館に広く関心を持ってもらう機会とする。		社会教育・文化財課
	【継】市民企画の実施			
	【継】図書館サポーター養成講座の実施 【新】図書館ツアーの実施	図書館運営にかかわるサポーターを養成するほか、図書館を見学しながら利用方法を学べる図書館ツアーの実施により、市民に気軽に図書館を知ってもらう機会をつくる。		社会教育・文化財課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	9 こどもたちの学びを支える学習環境の整備・充実
めざす方向性	教職員の資質及び学校の組織力の向上とともに、こどもの学びの機会を確保し、個に応じた教育を受けられる環境と、「安全・安心・快適」な教育環境を維持し、充実させることで、こどもの学びや成長を促し、教育の質の向上をめざします。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
9-1 こどもたちの学びを支えるチーム学校の組織力向上	【継】定期的な校長会や管理職研修の実施	学校の諸課題に対し、校長会や管理職研修で課題解決に向けた方向性を確認し、管理職のマネジメント能力の向上を図る。		学校教育課
	【継】教職員のメンタルヘルス対策の実施	長時間勤務者に産業医面談を実施し、また、ストレスチェックや啓発による不調の未然防止に取組み、教職員の心の健康の保持・増進を図る。		学校教育課
	【継】教職員のキャリアステージに応じた研修の実施	教職員のキャリアステージに応じた研修を実施し、1人ひとりの資質能力や実践的指導力の向上を図り、計画的な人材育成に資する。		学校教育課
	【継】アフタースクールの質的向上に向けた、放課後児童支援員及び補助員に対する職場内外における研修の実施	放課後児童支援員などが必要な知識や技能を習得し、資質の向上を図ることで、放課後の生活や遊びの支援を充実させる。		こども育成課
9-2 学び機会を確保するICT環境や学校図書館の整備と充実	【新】校務系クラウド環境の構築	校務機能をクラウド環境に移行し、校務DXの推進を図り、教職員の働き方改革と教育の質向上を推進する。		学校教育課
	【新】教職員用タブレット端末の導入	令和2年度導入の校務用PCを更新し、指導者用端末と一体化して費用削減と業務効率化を推進する。		学校教育課
	【拡】こどもが描く学校図書館づくり支援事業の実施	児童生徒の読書や調べ学習のほか、探究的な学習ができる拠点をつくり、こどもの居場所にもなる場所としてリニューアルを図る。		学校教育課
9-3 安全・安心な学校給食の提供	【継】さやむき体験などの給食を通じた体験活動の実施	食材に直接触れることで旬や特徴を学び、手作業の大変さを通じて生産者や調理員の苦労を体験し、食への感謝と関心を高め、食べ残しなどの食品ロス削減へつなげる意欲をはぐくむ。		教育総務課
	【継】旬の食材をいかした積極的な地場農産物の活用 【継】有機農産物の使用の推進	地場農産物や郷土料理、有機農産物を通して、地域資源や文化への理解を深め、生産者への感謝の心をはぐくむ。		教育総務課

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
9-4 安全・安心な 学校環境 の整備と 充実	【新】小学校特別教室空調設備設置 工事 【新】小学校屋内運動場LED照明改 修工事	小学校の特別教室空調設備による 熱中症対策及び体育館の照明の LED化で教育に最適な環境の実現 を図る。		教育総務 課
	【継】竹山小学校統合改修工事(第2 期)	統合後の状況に合わせて、普通教室 及び特別教室棟を整備し、適切な教 育環境を確保する。		教育総務 課
	【継】進修アフタースクールの空調追 加工事及び市内アフタースクール空 調設備の更新工事	空調設備による熱中症対策により、 アフタースクールを利用する児童の 最適な環境の実現を図る。		こども育 成課
9-5 学 校の適正 規模・適正 配置	【継】丹波市春日地域市立小学校統 合検討委員会及び黒井・船城地域部 会での進捗に伴う必要な協議、調整	協議の結果に伴う必要な環境を整え る。		教育総務 課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

令和 8 年度丹波市の教育(実施計画)／令和 9 年度(令和 8 年度実績)教育委員会自己点検・評価

基本方針	
第3次基本計画 基本施策	10 教育委員会機能の充実
めざす方向性	丹波市の教育について積極的に情報発信し、市民とともにある開かれた教育委員会をめざします。 教育委員が現場の状況や課題を把握することで、教育施策に反映できるよう、関係機関と連携し、社会の変化に素早的確に対応できる組織となることをめざします。

【新】=新規、【継】=継続、【拡】=拡充

基本施策 取組項目	令和8年度 丹波市の教育(実施計画)		令和8年度実績 自己点検・評価報告	担当課
	主な取組	目的(ねらい)	取組の成果と課題	
10-1 教育情報の積極的な発信	【拡】各課代表から成る広報編集委員会による発信内容の検討と、広報紙「教育たんば」及び教育委員会LINE公式アカウントによる情報発信	教育委員会独自の広報紙と公式LINEなどの情報発信ツールを活用し、学校の様子や教育委員会の取組について、より効果的な情報発信を図る。		教育総務課
	【新】教育委員会からの情報発信に係る市民アンケートの実施	教育委員会からの情報発信について、必要とされる情報などを把握し、より市民に届きやすく、効果的な情報発信にいかす。		教育総務課
10-2 関係機関との意見交換と連携強化	【継】関係団体や学校管理職などとの意見交換会の実施	教育委員が意見や課題を直接聞き取り、教育施策に反映できるようにするため関係機関との連携を図る。		教育総務課
	【継】教育委員協議会の実施	教育委員がそれぞれの識見を発揮しながら、地域の教育の実態や課題についての協議を深める。		教育総務課

自己評価判定

今後の展開・改善策

外部評価者の評価	評価判定

参考指標一覧

基本施策1・2・3・4関連	単位	担当課	R6確定値	実績値 (R7)	実績値 (R8)	実績値 (R9)	実績値 (R10)	実績値 (R11)
「学校に行くのは楽しい」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 79.7 中3 82.9	小6 80.6 中3 91.5				
基本施策1・3関連								
「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 71.3 中3 61.0	小6 71.9 中3 82.6				
基本施策1関連								
「先生は自分のよいところを認めてくれていると思う」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 88.2 中3 90.3	小6 88.7 中3 95.7				
基本施策2関連								
「国語や算数・数学の授業の内容はよく分かる」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 82.3 中3 78.4	小6 75.0 中3 79.5				
「授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 78.1 中3 79.7	小6 76.2 中3 79.2				
「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 85.0 中3 75.6	小6 77.7 中3 76.8				
基本施策3関連								
「自分にはよいところがあると思う」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 84.4 中3 80.3	小6 89.5 中3 87.4				
「いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小6 96.4 中3 96.7	小6 96.5 中3 96.2				
住んでいる地域は人権が尊重されていると思う市民の割合	%	人権啓発センター	48.1	47.4				
基本施策4関連								
「運動が好き」と回答する児童生徒の割合	%	学校教育課	小学校 93.1 中学校 92.3	小学校 90.5 中学校 85.4				
「健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てている」と回答する児童の割合	%	学校教育課	小6 79.5	小6 74.8				
基本施策5関連								
「環境（人的・物的）の工夫、改善を行い、こども一人ひとりが主体的に活動する保育を展開することができた」と回答する保育教諭などの割合	%	こども育成課	—	調査中				
合同研修会などを実施し、接続カリキュラムの開発や改善を図っている園・小の数	園（校）	こども育成課	—	調査中				
基本施策6・7関連								
1年間に、こどもの教育・育成に関する活動に参画した市民の割合	%	市民活動課	11.9	8.9				
学びの活動で身につけた知識や技能を地域や社会での活動にいかしたいと思う市民の割合	%	市民活動課	35.1	26.8				
住んでいる地域に対して愛着や誇りを持っていると回答する市民の割合	%	市民活動課	—	58				
基本施策8関連								
図書館サポーターの活動実績人数	人	社会教育・文化財課	229	87 1月末時点				
基本施策9関連								
月に45時間以上超過勤務を行う教職員の割合	%	学校教育課	18.2	15.7				
学校施設が「安全・安心・快適」と回答する教職員の割合	%	教育総務課	—	65.5				
基本施策10関連								
教育委員会からの情報発信（市のホームページや広報など）は内容が充実していると思う市民の割合	%	教育総務課	33.4	調査中				

・ 市立学校一覧	・ ・ ・ ・ ・ P 1
・ 市立学校学級数及び児童生徒数の推移	・ ・ ・ ・ ・ P 2
・ 市内未就学児童数一覧（小学校区別）	・ ・ ・ ・ ・ P 3
・ 幼児教育・保育施設一覧（市内認可施設）	・ ・ ・ ・ ・ P 4
・ 市内アフタースクール一覧	・ ・ ・ ・ ・ P 5
・ 文化財一覧（指定等文化財件数）	・ ・ ・ ・ ・ P 6
・ 教育委員会事務局組織構成図（予定）	・ ・ ・ ・ ・ P 7
・ 教育支援センター、学校給食センター、 社会教育施設・生涯学習施設一覧（予定）	・ ・ ・ ・ ・ P 8

市立学校一覧

○小学校

令和7年5月1日現在

	小学校名	所在地	電話	児童数			学級数	教職員数
				男	女	合計		
柏原	崇広小学校	柏原町柏原683	72-0533	205	208	413	17	28
	新井小学校	柏原町大新屋698-2	72-0346	46	48	94	8	13
山南	上久下小学校	山南町青田156	78-0504	21	21	42	6	11
	久下小学校	山南町谷川2276	77-0607	62	52	114	8	14
	小川小学校	山南町井原427-1	77-0048	47	58	105	7	13
	和田小学校	山南町和田1	76-0002	72	104	176	8	15
氷上	南小学校	氷上町佐野530	82-0011	64	55	119	8	14
	中央小学校	氷上町成松186-1	82-1033	120	98	218	11	18
	西小学校	氷上町上新庄524	82-0204	57	37	94	8	13
	北小学校	氷上町絹山608	82-7030	59	61	120	8	15
	東小学校	氷上町石生585	82-0334	154	126	280	15	26
青垣	青垣小学校	青垣町佐治282-3	87-0043	124	103	227	12	19
市島	竹山小学校	市島町中竹田1703-1	86-0465	49	77	126	8	16
	吉見小学校	市島町上田222-1	85-0017	71	66	137	8	14
	三輪小学校	市島町酒梨205	85-0671	45	43	88	7	13
春日	春日部小学校	春日町多利1774	74-0112	45	59	104	8	13
	大路小学校	春日町下三井庄1080	75-0458	36	49	85	7	12
	進修小学校	春日町国領1011-1	75-0037	42	46	88	7	13
	黒井小学校	春日町黒井2205	74-0035	89	90	179	8	14
	船城小学校	春日町朝日90	74-0142	26	26	52	6	12
合 計				1,434	1,427	2,861	175	306

※教職員数は、県費負担教職員定数(目的加配教職員含む。臨時講師等、市費職員を除く)による。

※学級数は、特別支援学級を含む。

○中学校

令和7年5月1日現在

	中学校名	所在地	電話	生徒数			学級数	教職員数
				男	女	合計		
柏原	柏原中学校	柏原町南多田1226	72-0077	143	111	254	10	25
山南	山南中学校	山南町谷川1348	88-5730	113	98	211	10	25
氷上	氷上中学校	氷上町成松103	82-1148	251	228	479	17	37
青垣	青垣中学校	青垣町小倉365-1	87-0212	63	83	146	7	19
市島	市島中学校	市島町上垣2002	85-0046	99	91	190	8	22
春日	春日中学校	春日町野村2476	74-2075	142	145	287	12	28
合 計				811	756	1,567	64	156

※教職員数は、県費負担教職員定数(目的加配教職員含む。臨時講師等、市費職員を除く)による。

※学級数は、特別支援学級を含む。

市立学校学級数及び児童生徒数の推移

毎年度5月1日現在

			学級数、児童生徒数					6年度に 対する増減
			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
柏原	小学校	学級	25	25	24	24	25	1
		人数	504	508	500	502	507	5
	中学校	学級	12	11	11	10	10	0
		人数	288	256	268	248	254	6
	計	学級	37	36	35	34	35	1
		人数	792	764	768	750	761	11
山南	小学校	学級	33	31	29	29	29	0
		人数	464	443	446	449	437	△ 12
	中学校	学級	13	13	10	9	10	1
		人数	233	249	247	233	211	△ 22
	計	学級	46	44	39	38	39	1
		人数	697	692	693	682	648	△ 34
氷上	小学校	学級	53	54	51	50	50	0
		人数	927	938	890	843	831	△ 12
	中学校	学級	17	18	19	19	17	△ 2
		人数	467	473	474	481	479	△ 2
	計	学級	70	72	70	69	67	△ 2
		人数	1,394	1,411	1,364	1,324	1,310	△ 14
青垣	小学校	学級	16	15	15	14	12	△ 2
		人数	279	266	267	241	227	△ 14
	中学校	学級	7	7	7	8	7	△ 1
		人数	134	134	133	147	146	△ 1
	計	学級	23	22	22	22	19	△ 3
		人数	413	400	400	388	373	△ 15
市島	小学校	学級	37	37	29	23	23	0
		人数	383	382	377	365	351	△ 14
	中学校	学級	8	8	9	9	8	△ 1
		人数	217	190	184	182	190	8
	計	学級	45	45	38	32	31	△ 1
		人数	600	572	561	547	541	△ 6
春日	小学校	学級	41	37	36	37	36	△ 1
		人数	557	544	526	518	508	△ 10
	中学校	学級	11	11	13	12	12	0
		人数	265	254	276	281	287	6
	計	学級	52	48	49	49	48	△ 1
		人数	822	798	802	799	795	△ 4
合 計	小学校	学級	205	199	184	177	175	△ 2
		人数	3,114	3,081	3,006	2,918	2,861	△ 57
	中学校	学級	68	68	69	67	64	△ 3
		人数	1,604	1,556	1,582	1,572	1,567	△ 5
	計	学級	273	267	253	244	239	△ 5
		人数	4,718	4,637	4,588	4,490	4,428	△ 62

※学級数は、特別支援学級を含む。

市内未就学児童数一覧(小学校区別)

令和7年4月1日時点

地域名	年 齢	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
	生年月日 校 区 名	R6.4.2～ R7.4.1	R5.4.2～ R6.4.1	R4.4.2～ R5.4.1	R3.4.2～ R4.4.1	R2.4.2～ R3.4.1
柏 原	崇 広	53	50	56	59	50
	新 井	18	24	13	22	20
	計	71	74	69	81	70
山 南	上 久 下	2	5	2	6	7
	久 下	6	13	16	22	22
	小 川	8	10	9	10	10
	和 田	11	23	20	17	23
	計	27	51	47	55	62
氷 上	南	5	10	12	15	15
	中 央	39	33	35	35	43
	西	9	10	15	17	9
	北	15	18	14	20	18
	東	36	44	47	33	41
	計	104	115	123	120	126
青 垣	青 垣	15	25	22	30	23
	計	15	25	22	30	23
市 島	竹 山	20	7	21	23	17
	吉 見	17	14	20	18	22
	三 輪	9	9	7	11	10
	計	46	30	48	52	49
春 日	春 日 部	15	14	14	13	18
	大 路	5	7	11	13	17
	進 修	17	10	18	14	15
	黒 井	19	22	30	27	22
	船 城	2	6	2	10	5
	計	58	59	75	77	77
合 計		321	354	384	415	407

幼児教育・保育施設一覧(市内認可施設)

令和7年5月1日現在

	施設名	電話番号	住所	入所人数(受託除く)			
				1号	2号	3号	合計
柏原	認定こども園ミライズにじ	72-0442	柏原町柏原4583-1	10	96	54	160
	認定こども園ミライズそら	72-2555	柏原町鴨野316	4	97	59	160
氷上	認定こども園ふたば	82-1010	氷上町常楽473-1	10	135	57	202
	認定こども園いくさと	82-4380	氷上町石生619-3	13	100	58	171
	認定こども園ぬぬぎ	82-4734	氷上町佐野530	4	44	27	75
	認定こども園さちよ	82-7227	氷上町棧敷386-1	6	47	31	84
青垣	認定こども園あおがき	87-1020	青垣町沢野70-1	5	66	40	111
春日	認定こども園かすが花の子園	74-1159	春日町黒井469	10	91	42	143
	認定こども園かすが森の子園	75-0055	春日町国領865	5	113	50	168
山南	認定こども園みつみ	77-0091	山南町谷川1124	11	83	34	128
	認定こども園わだ	76-0224	山南町和田372-1	4	53	36	93
市島	認定こども園いちじまこども園	85-2330	市島町上垣138-1	2	83	44	129
	認定こども園あいいくの丘	86-0011	市島町中竹田3733-6	4	61	29	94
計人数(認定こども園)				88	1,069	561	1,718
氷上	リトルわんぱく保育園	80-2731	氷上町市辺字五ノ坪448-1			9	9
	リトルナーサリー	80-2731	氷上町市辺313-1			2	2
計人数(小規模保育施設)						11	11
合計人数(認定こども園+小規模保育施設)				88	1,069	572	1,729

市内アフタースクール一覧

令和7年5月1日現在

地域	小学校区	アフタースクール名	所在地	電話	登録児童数
柏原	崇 広	崇 広 アフ ター スク ー ル	柏原町柏原683番地	72-0532	151
	新 井	新 井 アフ ター スク ー ル	柏原町鴨野479番地1	72-2668	39
氷上	中 央	中 央 アフ ター スク ー ル	氷上町成松193番地1	82-3496	57
	東	東 アフ ター スク ー ル	氷上町石生590番地1	82-0843	119
	西	西 アフ ター スク ー ル	氷上町上新庄520番地	82-3498	40
	南	南 アフ ター スク ー ル	氷上町佐野555番地1	090-7489-2513	32
	北	北 アフ ター スク ー ル	氷上町絹山599番地2	80-2139	42
青垣	青 垣	青 垣 アフ ター スク ー ル	青垣町佐治346番地	87-0705	92
春日	春 日 部	春 日 部 アフ ター スク ー ル	春日町多利1774番地	74-2442	32
	大 路	大 路 アフ ター スク ー ル	春日町下三井庄1080番地	75-0507	34
	進 修	進 修 アフ ター スク ー ル	春日町国領1011番地1	75-0402	35
	黒 井	黒 井 アフ ター スク ー ル	春日町黒井4番地8	70-3087	53
	船 城	船 城 アフ ター スク ー ル	春日町朝日90番地	74-2440	18
山南	上 久 下	上 久 下 アフ ター スク ー ル	山南町青田156番地	78-0619	20
	久 下	久 下 アフ ター スク ー ル	山南町長野97番地1	77-0220	52
	小 川	小 川 アフ ター スク ー ル	山南町井原427番地1	77-0440	34
	和 田	和 田 アフ ター スク ー ル	山南町和田1番地	76-0503	44
市島	竹 山	竹 山 アフ ター スク ー ル	市島町中竹田2092番地1	080-6228-2051	32
	吉 見	吉 見 アフ ター スク ー ル	市島町梶原1124番地	85-0113	58
	三 輪	美 和 アフ ター スク ー ル	市島町酒梨194番地1	85-3086	41
合 計					1,025

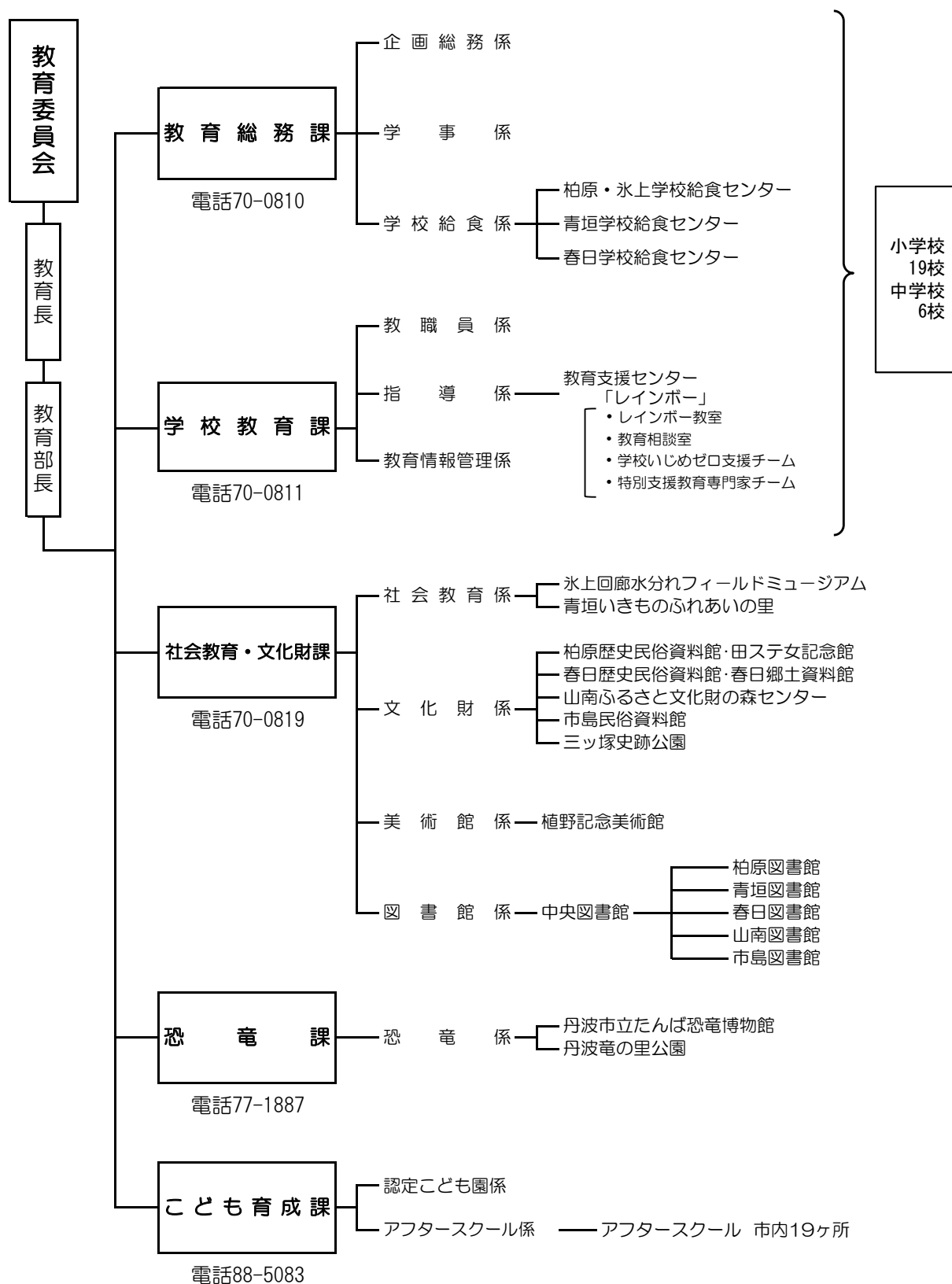
※登録児童数は長期休業中のみ利用者は含まない。

文化財一覽(指定等文化財件数)

令和7年12月現在

指 定 種 別	有 形 文 化 財									無 形 文 化 財	民 俗 文化財		記 念 物			文 化 財 保 存 技 術	合 計
	建 造 物	絵 画	彫 刻	工 芸 品	書 跡	典 籍	古 文 書	歴 史 資 料	考 古 資 料		有 形	無 形	史 跡	名 勝	天 然 記 念 物		
国指定	3	1	8		2						1		3				18
国選定																2	2
国選択										1		1					2
国登録	18																18
県指定	19	4	4	7			1		2			1	4		3		45
県登録	1																1
市指定	29	20	35	28	12	1	13	3	8	1	6	15	16	4	26		217
合 計	70	25	47	35	14	1	14	3	10	2	7	17	23	4	29	2	303

教育委員会事務局組織構成図(予定) (令和8年4月)



教育支援センター、学校給食センター、社会教育施設・生涯学習施設一覧(予定)

(令和8年4月)

○教育支援センター「レインボー」

名 称	所 在 地	電話番号
レインボー教室	〒669-4141 春日町黒井1519-1	74-0710
教育相談室	〒669-4141 春日町黒井1519-1	74-3220
学校いじめゼロ支援チーム	〒669-4141 春日町黒井1519-1	74-0711
特別支援教育専門家チーム	〒669-4141 春日町黒井1519-1	74-0710

○学校給食センター

施 設 名	所 在 地	電話番号
柏原・氷上学校給食センター	〒669-3464 氷上町石生77-3	80-4050
青垣学校給食センター	〒669-3841 青垣町口塩久648-18	87-4430
春日学校給食センター	〒669-4132 春日町野村2476	70-3370

○社会教育施設・生涯学習施設

	施 設 名	所 在 地	電話番号
柏原	柏原図書館	〒669-3309 柏原町柏原5528	72-0313
	柏原歴史民俗資料館・田ステ女記念館	〒669-3309 柏原町柏原672	73-0177
	柏原住民センター(体育館・トレーニングルーム含む)	〒669-3396 柏原町柏原5528	72-2552
氷上	中央図書館	〒669-3602 氷上町常楽233	82-7100
	植野記念美術館	〒669-3603 氷上町西中615-4	82-5945
	氷上回廊水分れフィールドミュージアム	〒669-3464 氷上町石生1155	82-5912
	氷上住民センター(体育館含む)	〒669-3692 氷上町成松字甲賀1	82-3719
	丹波市市民プラザ	〒669-3467 氷上町本郷300	82-8682
	氷上総合グラウンド	〒669-3613 氷上町上新庄3	82-0604
	大師の杜ホール(体育館)	〒669-3641 氷上町絹山346	82-8899
青垣	青垣図書館	〒669-3892 青垣町佐治114	87-1111
	旧朝倉家住宅	〒669-3811 青垣町佐治114	70-0819(社会教育・文化財課)
	俳人細見綾子生家	〒669-3801 青垣町東芦田1476	74-1050(文化・スポーツ課)
	青垣いきものふれあいの里	〒669-3833 青垣町山垣2115-6	88-0888
	青垣住民センター(体育館含む)	〒669-3892 青垣町佐治114	87-0363
	丹波布伝承館	〒669-3803 青垣町西芦田541-1	80-5100
	青垣総合運動公園(グリーンベル青垣)	〒669-3804 青垣町田井縄782	87-2200
春日	春日図書館	〒669-4192 春日町黒井496-2	74-1611
	春日歴史民俗資料館・春日郷土資料館	〒669-4192 春日町黒井496-2	70-0819(社会教育・文化財課)
	春日住民センター(春日文化ホール含む)	〒669-4141 春日町黒井496-2	74-0225
	春日総合運動公園	〒669-4252 春日町下三井庄735	75-1030/87-2200(プールのみ)
	春日体育センター	〒669-4192 春日町黒井496-2	74-0225
山南	山南図書館	〒669-3198 山南町谷川1110	77-0336
	旧友井家住宅	〒669-3145 山南町野坂字西山田203	70-0819(社会教育・文化財課)
	山南ふるさと文化財の森センター	〒669-3103 山南町篠場447	70-0819(社会教育・文化財課)
	丹波市立たんば恐竜博物館	〒669-3198 山南町谷川1110	77-1887(恐竜課)
	丹波竜の里公園	〒669-3101 山南町上滝1916	77-1887(恐竜課)
	山南住民センター	〒669-3198 山南町谷川1110	77-0310
	山南B&G海洋センター(体育館)	〒669-3145 山南町野坂176-2	77-0310
	山南武道場	〒669-3145 山南町野坂176-2	77-0310
	漢方の里総合運動公園	〒669-3157 山南町和田338-1	76-1345
市島	市島図書館	〒669-4322 市島町上田814	85-2733
	市島民俗資料館	〒669-4322 市島町上田1134	70-0819(社会教育・文化財課)
	三ツ塚史跡公園	〒669-4322 市島町上田800	70-0819(社会教育・文化財課)
	ライフピアいちじま(ライフピアいちじま大ホール含む)	〒669-4322 市島町上田814	85-3030
	市島市民グラウンド	〒669-4321 市島町上垣902-1	85-3030
	三ツ塚テニスコート	〒669-4322 市島町上田1132	85-3030
	スポーツピアいちじま	〒669-4302 市島町中竹田6121-3	86-0100
	愛育ピアいちじま(R8年5月～)	〒669-4322 市島町上田448-1	88-5057(文化・スポーツ課)

丹(まごころ)の里



丹波市

令和8年度 丹波市の教育

発行：丹波市教育委員会

住所：丹波市山南町谷川 1110 番地

(資料1)

令和8年度 社会教育関係団体補助金執行予定表

令和8年5月27日 社会教育委員の会議資料

【単位：円】

令和7年度 担当課名	団体名 (会員数)	令和8年度 予算額	令和7年度 補助金額	令和7年度 収入決算額	補助の目的	主な活動内容
市民活動課	丹波市子ども会育成協議会 (令和7年度会員数：2,732人)	100,000	100,000	429,274 (うち自主財 源の割合： 77%)	活動費補助	○オセロ大会 ・丹波市大会（7～8月頃開催） ・丹波ブロック大会（8月開催） ○自主事業の開催 ○県子連育成者大会他行事への参加 ○丹波市青少年育成事業への協力 ○理事会の開催
社会教育・文化財課	丹波市PTA連合会 (令和7年度会員数：3,983人)	260,000	186,400	1,306,157 (うち自主財 源の割合： 74%)	活動費補助	○リーダー研修会 ICT又は性教育に関する研修を予定 ○PTCA活動実践交流大会 学校・家庭・地域が連携して子どもを育む 環境づくりに向けた研修を予定 ○正副会長（会計）常任委員会の開催 ○兵庫県PTA協議会行事への参加

※ 団体の活動状況を勘案のうえ、予算額の範囲内において、支出決定を行います。

※ 支出根拠要綱は、丹波市社会教育関係団体補助金交付要綱

丹波市社会教育委員名簿

任期 自 令和8年4月1日
至 令和10年3月31日

N0	氏 名	住 所	備 考
1	足 立 進	氷上地域	
2	足 立 まゆみ	春日地域	
3	荒 木 伸 雄	氷上地域	
4	梅 垣 真 紀	柏原地域	
5	梅 谷 浩 子	氷上地域	
6	高 橋 典 子	市島地域	
7	竹 岡 郁 子	山南地域	
8	土 田 光 一	柏原地域	
9	橋 本 崇 史	青垣地域	
10	橋 本 千 英	青垣地域	
11	伏 田 尚 徳	市島地域	
12	細 見 勝	春日地域	
13	松 井 崇 好	氷上地域	
14	森 奥 和 代	山南地域	
15	山 内 順 子	春日地域	

丹波市教育委員会事務局職員名簿

令和8年4月1日

役 職	氏 名	備 考
教育部長	山 本 浩 史	
学校教育課長	小 森 真 一	
学校教育課 副課長	中 林 孝 雄	
恐竜課長	松 枝 満	
社会教育・文化財課長	堂 本 祥 子	
社会教育・文化財課 副課長兼社会教育係長	足 立 恵 一	
社会教育・文化財課 社会教育係	中 本 祐 史	
社会教育・文化財課 社会教育係	谷 拓 海	

丹波市 まちづくり部職員名簿

令和8年4月1日

役 職	氏 名	備 考
まちづくり部長	谷 水 仁	
市民活動課長	山 崎 和 也	
文化・スポーツ課長	足 立 勝 弘	
人権啓発センター所長	早 形 繁	

令和8年度 第1回丹波市社会教育委員の会議

出 欠 表

N0	氏 名	住 所	
1	足 立 進	氷上地域	出
2	足 立 まゆみ	春日地域	出
3	荒 木 伸 雄	氷上地域	出
4	梅 垣 真 紀	柏原地域	欠
5	梅 谷 浩 子	氷上地域	欠
6	高 橋 典 子	市島地域	欠
7	竹 岡 郁 子	山南地域	欠
8	土 田 光 一	柏原地域	出
9	橋 本 崇 史	青垣地域	出
10	橋 本 千 英	青垣地域	出
11	伏 田 尚 徳	市島地域	出
12	細 見 勝	春日地域	出
13	松 井 崇 好	氷上地域	欠
14	森 奥 和 代	山南地域	出
15	山 内 順 子	春日地域	出